

海 (かいし) 市

No. 37

● 詩

02 前田 勉 雨もよう

04 横山 仁 生活の柄 (30)

● エッセイ

08 細部俊作 本をひらく (2)

11 佐藤ただし 水田とツバメ (35)

14 横山 仁 雑記 (37)

雨もよう

前田 勉

梅雨の明けが曖昧だから
昨夜からのジクジク纏わりついたものが
未だに雨もようである

重ねられても

刻まれても

いつかの

時

に戻れないのはわかつている

逃げ始めてから何十年目になったかは
忘れたけれど

褪せた色合いの経糸たていとに織り込まれながら
だまし絵に加担する
憂うつなはじまり

そう　そう

雨もようの

今日も

みんな忘れたことにして

生活の柄（30）

横山 仁

失われた三十年のずっとまえのこと

【仁徳天皇】（日本書紀 卷第十一）

四年の春二月の己未の朔甲子に、群臣に詔して日はく、「朕、高台に登りて、遠に望むに、けぶり域の中に起たず。以爲ふに、百姓既に貧しくして、家に炊く者無きか。（中略）

三月の己丑の朔己酉に、詔して日はく、「今より以後、三年に至るまでに、悉く課役を除めて、百姓の苦を息へよ」とのたまふ。是の日より始めて、繡衣絺履、弊れ尽きずは更に為らず。温飯煖羹、

酸^{すけ}りくさらずは易^かへず。心^{みこころ}を削^そくし志^{みこころ}を約^せめ
て、従^{しづか}事^か乎^{おはしま}無^な為^す。是^{ここ}を以^もて、宮^{みや}垣^{かき}崩^{やぶ}るれども造^{つく}ら
ず、茅^{かや}茨^{しりくづ}壊^{くわ}るれども葺^ふかず。風^{かぜ}雨^{あめ}隙^{すき}に入りて、衣^{おほみそ}
被^{おほみすまうらほ}を沾^{うるほ}す。星^{ほし}辰^{のひかり}壞^{やれま}より漏^もりて、床^{かやしり}蓐^{あは}を露^はにす。
是^{このち}の後^{のち}、風^{ふう}雨^う時^{とき}に順^{したが}ひで、五^{いつ}穀^{のたなつもの}豊^{ゆたか}穰^かなり。三^{みつ}稔^{とせ}
の間^{この}、百^{ひゃく}姓^{せい}富^{ゆたか}寛^{かん}なり。頌^{ほむ}德^こ既^こに満^みちて、炊^{いひ}烟^{かしくけ}亦^{また}
繁^{しげ}し。

七年^{なな}の夏^{なつ}四^し月^{げつ}の辛^{かの}未^{との}の朔^{しつ}に、天^{すめら}皇^{みこと}、台^{たか}の上^{どの}に
居^ましまして、遠^{はるか}に望^{みのぞ}みたまふに、烟^け氣^{ふり}多^{さは}に起^たつ。是^こ
の日に、皇^{きさき}后^きに語^{かた}りて日^ひはく、「朕^{われ}、既^{すで}に富^ふめり。
更^{うれへ}に愁^{うれ}無^なし」とのたまふ。(中^な略^{りやく})天^{てん}皇^{わう}の日^{にち}はく、
「其^それ天^{あめ}の君^{きみ}を立^たつるは、是^{これ}百^{ひゃく}姓^{せい}の為^{ため}になり。然^{しか}れ
ば君^{きみ}は百^{ひゃく}姓^{せい}を以^もて本^{もと}とす。是^こを以^もて、古^{いにしへ}の聖^{せい}王^{わう}は、
一^{ひと}人^りも飢^う寒^{さむ}ゆるときには、顧^{かへり}みて身^みを責^せむ。
今^{いま}百^{ひゃく}姓^{せい}貧^{まつ}しきは、朕^{わが}が貧^いしきなり。百^{ひゃく}姓^{せい}富^とめるは、
朕^{わが}が富^いめるなり。未^{いま}だ有^あらじ、百^{ひゃく}姓^{せい}富^とみて君^{きみ}貧^いしと
いふことは」とのたまふ。

『日本書紀(二)』岩波文庫、馬淵睦夫『真・保守論』
からの孫引き)

このまま

このくには

きえていくのか

本をひらく（二）

細部 俊作

「ゴリラの森、言葉の海」（山極壽一、小川洋子）

霊長類学者と小説家が、ゴリラとは、人間とは、どんな生き物なのかを語り合う。全体を通して山極さんが話題を提供し、小川さんが普段目線で柔軟に受け止め、ときに小説家としての自覚を述べている。

三〇年以上、野生のゴリラの研究をしてきた山極さんは、アフリカでマウンテンゴリラと二年間一緒に過ごした。ゴリラとの遊びや日常を共にすることでゴリラ社会の一員として認められるようになったようだ。あるとき、降り始めた雨を避けようと、山極さんは数頭とともに木の洞の中に入った。最後に無理やり押し入るように入ってきた一頭とは重なるようになって、

そのまま寝入っていた。二六年後に再会したとき、その一頭は彼をだんだん思い出してきたようで、その時のゴリラの幼児返りの様子がかわいく語られている。

そこで思ったのは、再会したとき、その一頭はほんとうに山極さんを識別できたのだろうか。それは何手がかりだったのかということだった。たとえば容姿とか体臭、声、何かのクセとか。そんなことをゴリラに聞けるわけもないが。それから、人間とゴリラの関係を逆にして、人間の子どものなかに子どもゴリラが混じって二年間過ごし、二〇年後に再会したとき、成人した子どもたちは、大人になったそのゴリラの特徴を覚えていてハグしたりするだろうか、などと子どもじみた想像だったが、しているうちに楽しくなった。

ゴリラ同士のコミュニケーションから、人間が言葉を獲得した状況を山極さんは次のように推測する。サルと違って、ゴリラ同士は少し離れて見つめあうことはできる。だから人間に言葉が生まれたのは、この距離を保つためかもしれない。でも、じっと黙って見つめあうばかりだと気味悪いから、音声を発しあいながら見つめあう。お互いが食べ物を十分獲得して、争わ

なくともいい状況になったときに、ゴリラは皆で合唱する。これに小川さんは「共感の場面に歌がある。言葉の起源がそこにあるという匂いがプンプンします」と応じている。

山極さんは次のようにも想像する。「たとえば、私たちの祖先はクマだ。だからクマのように我々は強い」という言葉で一族をまとめあげる。そのように言葉は現れたのではないか。あるいは獲物を仕留める時の作戦を立てる時に言葉は現れた」。どれもそれらしい感じがする。

そして、戦争のような、集団間に暴力が存在する理由で大きなものは、嘘をつける言葉があるからだという。他国への侵略を、何か大義名分を掲げて正当化する。そんなふうに言葉で裏切って平然としている様子を、最近、何度も見せられている。話が戦争のことになったのは、ゴリラをはじめ動物は愚かな戦争などしない、戦争をするのは言葉を使う人間だけであると思いきこさせるためだったことに気づく。

この対談は二〇一四年二月から二〇一六年三月までの二年間で四回行われた。最終回は屋久島の森を歩き

ながらの対談となった。学者から、小説を書くときは予めストーリーができてきているのかと尋ねられて、小川さんは、自分の場合はこの岩を登って向こう側を見ないことには、次の風景はわからないという感じで書いている、と答えている。これは意外だった。ストーリーの大筋をつくってから書き始めると思っていた。初めての風景に分け入って行くと、予想外の世界が開ける、「その驚きが大きい方が面白い小説になる」という。小説家によって、また、長編か短編かによっても違うのだとは思うが。

どんな小説を書きたいかということについて。小川さんは、以前に対談した心理学者・河合隼雄さんが「偶然というのは身の周りですばい起こっているが、心が弱っているときには感じとれない」と語ったことを引き合いに出して、「物語とはこの偶然が織りなす世界を書き留めるものなのかと、腑に落ちるような気がした。(偶然の出来事など)理屈では到底説明のつかない、人間の発想を出発点としない、矛盾や断絶をすべて飲み込んだような大きな力を物語として書き表す、それこそ自分がやりたいことだ」と気づかされた

という。

何か小説を読むときに思い出したい言葉だった。

*新潮社 二〇一九年（平成三一年）四月刊

水田とツバメ（三四）

佐藤ただし

・あと一〇年

母は今年の三月まで手押しの車椅子のような補助具を押して家の中を歩いていが、少し動いただけで息が苦しくなり、長く歩けなくなってしまう。冬の間、体を動かさなかったからだろうと様子を見ていたが、その状態が続いたため、病院へ行くことにした。医師は心不全と不整脈の症状が現れていると診断し、すぐに大きな病院を紹介し、その日のうちに入院することになった。

そして二週間を病院で過ごしたが、症状は変わらず、退院して家で過ごすことになった。食事やトイレなどは自分でできるのだが、長く歩けないので通院は

できなくなり、訪問診療や訪問入浴などの介護サービスを受けることになった。

母は今年九〇才になる。昨年まで畑の草取りや種まきなどを私としていた。しかし今は、ベッドに横になり、テレビや新聞を見る毎日となった。農閑期に日課だった読書や数独は、集中すると心拍数が上がるので出来なくなり、時間を持て余しているようである。医師の勧めもあり、デイサービスにでも行つて、外の世界に触れたらと言ってみても、折り紙やゲームをする気は全くと頑として拒否している。家族に出来るのは食事を用意したり、体を拭いてやったりすることぐらいだ。七月と八月は気温が高く、ベッドに寝ていると、背中に汗をかくというので、夕食前にシャツをめぐり、タオルで背中を拭いてやると、気持ちがいいと言う。

比較的大きい母の手は、右手の薬指と中指の第一関節が大きく内側に屈曲している。父と同じく電気工事の会社で一時働いていた時に、ケーブルに指を引っ張られ、曲がったと言っていた。怪我をした時にしっかりと治療をせずに、会社や家族に隠して仕事をして

いたため、指先が左に曲がったまま固まってしまった。そのため作業用の手袋を履くときにすんなりと指が入らず、時間がかかっていた。しかしその曲がった指先で、食事を作り、縫物もしていた。

秋になると思い出すことがある。母がまだ若かった頃、稲刈りはまだ手刈りで、束ねたイネは田んぼに作った稲架に掛けていた。田んぼへ行くと父と一緒に仕事をしていたが、中断して、おやつに持って来ていた、長十郎という梨の皮を稲刈り鎌で剥き、食べやすいように切って私にくれた。仕事が忙しかったのか、黒いゴム手袋をしたままだった。その梨を口に入れると、甘い梨にゴムの匂いが残っていた。

二十歳そこそこでこの家に嫁ぎ、人一倍働いてきたのだが、それができなくなり、私たちの世話になることを済まないと、時々言う。

母が寝たきりのようになってしまったこともあってか、今年のお盆は二人の息子が家族を連れて帰省した。それぞれ、男の子と女の子を連れてやってきた。

一番上が八才の女の子で小学二年。その下は七才の男の子。さらにその下は幼稚園に通っている女の子で、一番下は今年五才になる男の子だ。年齢が一才ずつ離れているので覚えやすい。埼玉と宮城で暮らす二人の息子は、これまでは時期をずらして帰省していたが、今年は一緒に寝泊まりすることになった。

私の家は築六〇年近い古い家で、部屋は多いがエアコンのついている部屋が少ない。そこで、私たち夫婦は普段寝ている二階の部屋を空けて一階の居間で寝ることにし、二家族が二階で寝泊まりできるようにした。遊び盛りの子供たちは家の中を走り回り、にぎやかに過ごして帰っていった。

お盆休みも終わり、田んぼへ行くと、スズメが二〇羽くらい集まってあちこち飛びまわっていた。イネの穂に実が入り、スズメがその実を食べられる時期になっていた。

お盆を過ぎると農家は稲刈りに向けて、田んぼを整えてゆく。最近猛暑の日が多いため、田んぼに水を入れてイネの根元を冷やしておくが、その水を排水し

て田んぼが固くなるように切り替える時期でもある。

また、田んぼにヒエが顔を出し、そのヒエを取るために田んぼに入っている人もいる。田んぼの中にヒエが年々増えて行っているように見受けられる。自然は片時も休むことなく、静かに遷移してゆくが、人々はその変化に追いつかないようにも見える。田んぼという、人が作った圃場だとかえってそれが目立つのかも知れない。

台風一〇号がゆっくりと近づいてきている八月の末、大豆畑の畦の草刈りをしていると、ワインレッドのヘルメットを被った女性が五〇CCのバイクに乗り、ライトを点けてやってきた。その女性は、八〇才くらいの年齢だが、午前中は枝豆の草取り作業をし、午後は自分の家の田んぼのヒエ取りや大豆畑の草取りをしているという。数年前に夫と息子を亡くし、今も地元の農事組合法人に入って仕事をしている。

私は今、六〇代後半だが、六〇代は農業の世界では若手だと、冗談交じりに言った人がいた。農家の高齢

化やこれから農業を始める人が少ない現状を指してのことだろうが、少ないメンバーで現状をどう乗り越えてゆくのか工夫のしどころだ。

これから先のことは分からないが、少なくともあと一〇年は田んぼを作り、好きな酒を飲んで暮らしたい。

雑記 (37)

横 山 仁

小林製薬がやたら叩かれるとおもったら、こんな記事があった。(「放知技」)

395：猿都瑠：

2024/06/30 (Sun) 00:02:11

<https://x.com/d8fx856/status/1806821913890845181>

今も小林製薬を叩くのはこの研究を潰したいからでしょうね。[注、右ページ写真参照]

ワクチンの被害は調べようとしてもしないで、小林製薬ばかり叩いたのは、武見厚労相。後日わかったのは、別のメーカーの組廻のサブリは、お構いなしということだった。



このことについて、「投資家に蹂躪される日本」(2024年7月21日)という記事をかいているのは、中村篤史氏／ナカムラクリニツク。

(引用開始)

たとえば、私、小林製薬のサットウキナーゼを飲

んでいるのですが、これ、今月リニューアルされました。ほら、パッケージが変わったのは見ての通りですが、原材料を比べても何も変わっていない。それで、相談窓口に電話すると、「成分に変更はありません。パッケージだけの変更です」と。なぜこんなことするのか、妙だなと思いました。

ご存知の通り、小林製薬は紅麹問題でメディアから散々叩かれました。その理由としては、いろいろ言われていることは先生もご存知の通りです。「本当はワクチンが原因の死亡を紅麹のせいにすることで小林製薬叩きのネタに使ったのではないか」とか「日本文化である発酵食品全般のイメージ低下を狙ったのではないか」とか「ヨウ素とか本当にコロナに効く商品開発に取り組む不都合な企業なので攻撃されたのではないか」とか「小林一族とその財団の持ち株比率が高く、外資から見るとコントロールしにくい会社だから狙われたのではないか」とか。

どれもありそうな説ですが、私としては、最後の『外

資系による攻撃説』に一番説得力を感じます。この記事を見てください。

小林製薬が一時 10% 近く上昇、オアシスCIOの注目銘柄と伝わる◇

(中略)

オアシス・マネジメントという投資会社は、グローバルハゲタカファンドの代表格です。こういう外資系ファンドがその気になれば、一私企業を潰すことなんて簡単ですよ。なんといつても、アジア通貨危機のように、国家をデフォルトに追い込むことさえできる連中ですから。自分で騒動を仕掛けておいて、評判が低下してダメージを受けたところで、「助けてあげましょう」とやる。彼らの常套手段です。

オアシスの提案に対して、小林製薬がどのような応答をしたのか。それは分かりません。突っぱねたかもしれない。あるいは、飲んだかもしれない。飲んだとして、具体的にどんな条件を飲んだのか。たとえば「こ

のサブリの製品工程でこの物質を混入させる」といった指示が出たとすれば、

(引用終わり)

けっきょく、Follow the Money ということだろう。武見らが、普通の風邪を5類にするのも、ワクチンを打たせて、医薬品メーカーに儲けさせるためともいわれる。もちろんバツクマー・ジンのためで、こいつらが国民のことをかんがえるわけがない。

*

以前、21 万回再生で YouTube にバンされた「コロナ・ラプソディ」という記事?をみたことがある。原曲のクイーンの「ボヘミアン・ラプソディ」も、演奏している HEAVENESE (ヘヴェニーズ) というバンドもしらないので、突っ込んで調べることはしなかった。

ところが、都知事選で内海聡氏の応援演説をしたのが、ヘヴェニーズのワレという人だった。ほんとのことはいったので、YouTube でみたら、すごい番組

をやっていることがわかった。とくに「日本のメディアが伝えない国際時事ニュース」は、アメリカのテレビなどを字幕付きで紹介している。まだ属国日本と違い、ジャーナリズムがいきっているんだな。とくに NEWSMAX のキヤスターは鋭い。

「HEAVENESE style とは

HEAVENESE がお届けするエデュテインメント (教育的エンターテインメント) 番組。日本のメディアが伝えない国際時事ニュース、社会風刺パロディやコント、旬のゲストに、日本人の魂が激る激熱クワイマックストークなど盛りだくさん。番組の中で誕生したパロディソング「コロナ・ラプソディ」が大爆発の 21 万再生に (そこでバン)。ビッツ・テックやガーファに都合の悪い情報満載。何度もバンされ、今やチャネルは 9.0 に。世界の嘘やフェイクに、クリエイティブに挑むワレない姿勢に、1 年でライヴ視聴者 10 倍！急成長の人気番組。ここに、知恵と笑いと感動がある！！」

「Heavenese style ホームページ」は、<http://heavenese.tv>。

初版の「コロナ・ラプソディ / HEAVENESE feat 大橋 真（徳島大学名誉教授）」(originally released on August 31 2020) は YouTube ではみれないので、みるなら <https://rumble.com/vpx3on-heavenese-feat.html> で。

（注、YouTube BANNED さんより。YouTube で 21 万回再生を記録した作品が 1 年 3 ヶ月もの時を経て BAN されました。※作品中の「死亡率 0.0008%」は、2020 年 8 月 30 日当時時点のもので、とある）

その後、原曲の「ボヘミアン・ラプソディー」をみたが、そっくりそのままパロディになっている。

「コロナ・ラプソディ」

これは現実？

それとも幻想？

ハメラレタ

もう逃げられないのか

目を開け

現実を見ろよ

哀れな僕

感染したのか

だけど 咳も 熱も

症状は なんにもない

これで病気か？

悩むことなんて

ないさ

ㄝㄝ 俺やっちゃった

顔 あいつに向いて

ㄝㄝ スクしないで咳をした

ㄝㄝ もうダメだよね？

俺 最悪な犯罪者だろ

ㄝㄝ

泣かないでくれよ

もし明日隔離されても気にせず

生きて、生きて

俺がいけないんだ

ついに やってきた

検査受ける日が

震えが止まらない

さよなら みんな

俺いくぜ

真実に向き合う為に

ママ WOOO

死なないさ

もうこんな世界に縛られたくない

毎日テレビ見続ければ

やられる やられる

腐るぞ判断力

思考停止は

怖い 怖い 怖い病気

ガリレオ、福山 ガリレオ 福山

雅治 たすけて マリア様

可哀想だと思わないで

あいつは哀れな家の出だが、

コロナから彼を救え！

好きにさせて、行かせてよ

絶対ダメだ！

行かせはしない

行かせて！

絶対ダメ

行かせはしない、

行かせて

絶対ダメ！

行かせはしない

行かせて

行かせはしない、

死亡率

行かせない
知ってるか

0、0008%

ワジカよ ワジカよ

ワジで少ない

悪魔の策略にはまらないで
気づけ〜！ 気づけ〜！

俺に石投げ

侮辱するなんて

マスクしないで

歩いているだけなのに

Oh Baby

君がそんなこと？

洗脳から早いとこ目覚めてよ

なんでもない

事実は語る

誰だってわかる

これは

ただの風邪

風邪ひかないで

＊〈<https://youtube.com/watch?v=Kjc-9-Xo-gE>〉

これは、初代「コロナラプソディ」が21万回再生で
バンされたのを受け、それに対抗して誕生した「コロ
ナラプソディ第2楽章」㊦で、新たに立ち上げた音
楽チャンネルに再アップしたものです。ぜひご覧ください。
さい。英語もついてるぞー〉





ついでに、ぐみん「打つわ」も紹介する。(https://
www.youtube.com/watch?v=axOyTH-erE8)
 ごいっしょにどうぞ。

かわいいふりしてあの子
 ワクはやらないんだねと
 言われ続けたあのころ
 生きるのがつらかった

打った人とのすれ違い
 あなたと私の恋

いつかあなたも気づくはずって
 ことは永遠の夢

赤く
 ひどい この肌
 誰のせいでもないの
 風邪に
 ひどすぎる嘘
 騙して流されて

私 打つわ
 いつまでも 打つわ
 たとえお国が
 ばら撒いてくれなくても

打つわ (打つわ)
 私 打つわ
 いつまでも 打つわ
 法螺の医療で
 あなたがたおれる日まで

あやしい位の脅し
いつも周りの為とか
映して見せる パーカもの
テレビなんているらない
わかりきってる
効かない
死ぬ気で言ってみても
みんな無視
終わりにには
そつとフォローを外す

誰も
私の心
見ぬくことはできない
だけど
あなたにだけは
わかってほしかった
私 打つわ

いつまでも 打つわ
たとえあなたが
気がついてくれなくても
打つわ (打つわ)
いつまでも打つわ
責めてあなたが
気付いて目覚めるのなら



あみん『打つわ』NHK紅白歌合戦ノミナー・、のアルバム！くみん『打つわ』

打つわ

いつまでも打つわ

たとえあなたがふり向いてくれなくても

打つわ (打つわ)

いつまでも打つわ

法螺の医療で

あなたがたおれる日まで

フアラチの悪行については、全米で100万部売れたという『人類を裏切った男』(Robert F. Kennedy Jr、ケネディ大統領の甥)もあるが、HEAVENESEで紹介している、アメリカカの公聴会での、委員会とフアラチとのやりとりが見えたえがある。日本の議会でも、武見やデマ太郎について、これだけの追及をする議員がいればいいだろうに。

*

地震に関して、亀さんがかいている。「放知技」

(引用開始)

882 名前： [亀さん](#)

2024/08/12 (Mon) 07:24:12

https://bbs6.fc2.com/_bbs/img/_409100/409098/full/409098_1723415053.jpg

深田萌絵さんが現役〘不良、官僚の藤和彦氏と対談している、二人が対談している動画を頻繁に観ることがあるんだが、その藤氏、『南海トラフ利権のナゾ』なる本を著しており、ナント！ ベストセラー第一位になつていた www

南海トラフM9地震は起きない

https://www.youtube.com/watch?v=v0g_wkdpnh8

以下は同書の「おわりに」からの抜粋・・・

プレート枚数は現在も確定しておらず、プレートが衝突したり沈み込み込んだりするとされている場所から

2000km以上も離れた中国内陸で起きた四川大地震は説明できません。地震の発生原因は、地球内部の熱移送であり、大地震発生前には必ずその周辺で熱移送と火山性群発地震が起きています。プレート説に基づいて地震予知研究をしているのは日本だけ。活断層が動いて直下地震が起きると思っているのも日本だけ。ほとんど信仰と言っているいいプレート説を真剣に見直す時期が来ていると思います。

(引用終わり)



*

以下、X (旧ツイッター) より。

昭和巫女さん。2024年8月28日 14:12
なんと！NHK あさイチで
「知っておきたい コロナワクチンと救済制度」が放映
されました！！
地上波 全国放送です！！ 2024.8.28

森田洋之 @ 医師・コミュニケーションクター／医療経済ジャーナリスト／「医療」から暮らしを守る医師／音楽家 @MNHR_Labo
TV 業界の人の話。

いま地上波の全国放送でワクチン被害を扱うのは基本無理。特にNHKは幹部人事を政権に握られているので余計に。

NHK あさイチでやるなら救済制度の説明くらいのも
のだろうし、上層部のチャチャで推進派の意見も紹介
されるだろう。とのこと。
中で戦ってる人もいるのか…
お疲れ様です。

あとがき

◆玄関脇の水道栓の下、水受けの付近や家の南、東側によく見かけるトカゲ。背中にタテに入った青い模様が光っている。ネットでニホントカゲの幼体だと分かった。神出鬼没、クリっとした目や動作がかわい。といって家の中で飼う気にはならない。5月の初めからの三か月の間の季語だと書いてあった。(S)

◆6月に白石かずこが亡くなり、8月には新川和江が亡くなった。両氏から影響を受けたということはないが、1970年代中頃の活躍は漠然とだが印象に残っている。セクシャルな詩をジャズ伴奏で朗読する白石、分かりやすい言葉で詩を書く新川。その頃は西脇順三郎、草野心平、石原吉郎、黒田三郎、鮎川信夫、石垣りん、秋谷豊、田村隆一、茨木のり子、吉野弘など錚々たる詩人が存命で活躍していた（はず）。白石、新川の年齢を見ると、93歳と95歳とあった。(B)

◆昨年、次男が6歳の子供を連れて帰省した時、オニヤンマを捕りたいというので、虫取り網と虫籠を買いに行こうと、その子に言ったら、虫籠は要らないと言う。どうして？と聞くと、トンボは捕まえたらすぐ放してやるからと答えた。なんだかその子を尊敬したくなった。(T)

◆《そもそも私がこの選挙に出馬したのは、主に3つの大きな原因があったからだ。そしてこれらは、私が民主党を離党して無所属で出馬し、そして今、トランプ大統領に支持を投じるよう説得した主な原因である。その大義とは、言論の自由、ウクライナ戦争、そして子どもたちへの戦争である。》(RFK Jr.による国民への演説より) (J)

「海市」 第37号

2024年9月11日発行

発行 書肆えん

秋田市新屋松美町5-6 横山方